

# 記載例

## 事業計画書

申請書の補助対象事業と一致すること

### 1 契約（見積）書の金額内訳

項目	金額
①補助対象事業費(税抜)	2,500,000円
②補助対象外事業費(税抜)	1,000,000円
③小計(①+②)	3,500,000円
④消費税額	300,000円
⑤総計(③+④)	3,800,000円

付替え後の旧設備の処分にかかる経費（運搬費、廃棄費用）は補助対象外事業費に含めてください。

### 2 補助対象経費内訳（見積書, 契約書）

項目	メーカー名	設備名・型式	数量	金額(円)
エネルギー消費量に直接関与する機器	〇〇〇〇社	空調システム・XXX-YYZ	4	1,700,000
	△△△△社	LED照明・AA-BCC	50	450,000
その他の機器・設備				
足場・養生費	—	—	—	50,000
運搬費	—	—	—	300,000
その他	—	—	—	
合計(税抜)補助対象経費				2,500,000

補助対象となる導入設備の種類毎に記入してください。

3 補助事業による二酸化炭素排出量等の削減効果（年間）

エネルギー種別	エネルギー使用量の削減見込量（※1）	二酸化炭素排出量の削減見込量（※2）
電気	38,000 kWh	18,582 kg-CO <sub>2</sub>
灯油		
軽油	補助対象となる設備のエネルギー使用量の削減見込量をエネルギー種別毎に記入してください。 ※単位に注意してください	二酸化炭素排出量の削減見込量は、エネルギー使用量の削減見込量にエネルギー種別ごとの係数を乗じて算出してください。
A重油		
LPG	kg m <sup>3</sup>	kg-CO <sub>2</sub>
都市ガス (低圧・中圧)	m <sup>3</sup>	kg-CO <sub>2</sub>
その他		kg-CO <sub>2</sub>
計		kg-CO <sub>2</sub>

(※1) 複数の設備を導入した場合は合算の削減見込量を記載する。

(※2) 二酸化炭素排出量の削減見込量は、エネルギー種別毎の削減見込量に以下の係数を乗じて算出する。

電気：0.489 kg/kWh

灯油：2.5 kg/ℓ

軽油：2.62 kg/ℓ

A重油：2.75 kg/ℓ

LPG：2.99 kg/kg (6.21 kg/m<sup>3</sup>)

(上記以外で削減されたエネルギーがある場合は問い合わせること)

【エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量の削減見込に関する説明】

○高効率空調設備導入に伴う削減見込み

現状空調機消費電力量合計：80,000kWh/年…※1

新型空調機消費電力量合計：50,000kWh/年…※2

削減見込量：80,000kWh/年－50,000kWh/年＝30,000 kWh/年

○高効率照明器具の導入に伴う削減見込み

現状照明器具消費電力量合計：20,000kWh/年

更新後照明器具消費電力量合計：12,000kWh/年

削減見込量：20,000kWh/年－12,000kWh/年＝8,000 kWh/年

◆総削減見込量：30,000 kWh/年+8,000 kWh/年＝38,000 kWh/年

38,000 kWh/年×0.489＝18,582 kg-CO<sub>2</sub>

※1 省エネルギー診断報告書内、「現在の○○電力使用量」の年間電力使用量合計欄の数値

(○○には対象機器が入ります。機器の一部を改修の場合は改修分の数値になります)

※2 新規に設置する機器についての仕様書等から算出してください。

補助対象となる設備のエネルギー使用量及び二酸化炭素排出量の削減見込量の算出根拠の数式等を記入してください。

【エネルギー消費量の削減率の計算】（種類毎に算出）

空調：50,000kWh / 80,000kWh - 1 ≒ 0.375 37.5%

照明：12,000kWh / 20,000kWh - 1 ≒ 0.4 40%

\* 工事後年間エネルギー消費量 / 工事前年間エネルギー消費量 - 1